

岡部かずお町政見聞録

第17号

討議資料

毛呂山町を

変える!

自主財源
確保のため

町内経済の活性化に全力投球!

若者が定住するまちへ

民間の知恵を活かした土地利用

住民の知恵と協力によるまちづくり

プロフィール

昭和 33 年 5 月 17 日

毛呂本郷に生まれる

昭和 49 年 3 月 毛呂山中学校卒業

昭和 52 年 3 月 県立松山高校卒業

昭和 57 年 3 月 東洋大学経済学部卒業

昭和 62 年 8 月 毛呂山町議会議員

初当選以来連続当選

現 在 (有) 岡部米店代表取締役

趣 味 野球・推理小説・旅行

モットー 全力投球

住 所 毛呂山町毛呂本郷 227

電 話 294-0018・5345

【主な経歴】

- ・毛呂山町議会議長 1 期
- ・毛呂山町議会副議長 2 期
- ・西入間広域消防組合議会議長
- ・毛呂山町法人会副会長
- ・毛呂山町商工会副会長

29 歳で毛呂山町議会議員に初当選。42 歳で毛呂山町議会議長に就任し、今日まで地方自治に携わってきました。

この間、多くの町民の皆様から声を聞き、町政に提言してきました。しかし、政策提言をする側の視点で政策を実施する行政現場から大きくかけ離れている現実を痛感しました。人口減少時代に突入しました。消滅する自治体が現実味をおびてきました。今こそ地方の自立が叫ばれています。

東京一極集中が進む中、町長の町政運営、とくにまちづくりの「手腕」が問われています。

町民の方々、一人ひとりが自分の人生の夢をしっかりと展望できる社会を創ることによって幸せを感じ、生きる喜びを実現できるように世の中を良くして行くではありませんか。

若者はもちろん、お年寄りも障害のある方も男女の別もなく、みんなが夢を持てる環境が整って初めて町が発展していくのではないのでしょうか。

今こそ毛呂山を変えよう!! 毛呂山に夢を!!



ボクシングで世界を目指す東洋大学後輩の村田諒太選手と



地場産業の活性化で若者の定住に全力投球

岡部 和雄 後援会
(毛呂山町議会議員)

岡部かずお事務所

〒 350-0451 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 227

TEL : 049-294-0018 FAX : 049-294-5345 URL : <http://kazuo-club.jp>

変えよう毛呂山! 5つの約束!

企業誘致と地元商工業者への支援 ⇒ 財源確保

- 企業誘致は、全国的な競争の時代に突入し、数ある自治体の中から「毛呂山町」が指名されるには地理的条件を含め進出企業に有利な条件がなくてはなりません。また、役場担当課窓口の一本化等迅速に対応しなければなりません。特に町長自らがトップセールスマンとして先頭に立ち、汗をかき結果を出す必要があります。約30年の議員活動の経験を大いに活かします。
- 行政運営に町内の企業、商工業者に対し地産地消を徹底し、地場産業の成長を後押しをします。「エンピツ1本地元で買い物」を貫きます。
- 国・県の補助金を活用し、商店街の支援、空き店舗対策を実施します。

子育て・教育環境の整備 ⇒ 人口増加

- 学校給食費の半額公費負担。漢字検定、英語検定の受験料の全額公費負担。
- 高校生までの医療費無料化。
- 「パパ・ママ応援ショップ」の加盟店を更に拡大する。
- 小中学校の空き教室を活用。学童保育所の整備。
- 重度心身障害者医療費の窓口払いを廃止。
- 学童バスの増発と危険な通学路の整備。
- 虫歯ゼロを目指す歯科口腔保健の推進。
- 最大50万円の家を買う子育て世代支援金制度の創設。

健康・長寿・支え合い ⇒ 行政区への支援

- 埼玉医大、毛呂病院、地元医師会、開業医と連携し、「福岡県久山町」型の「毛呂山モデル（ホスピタルタウン）」を実現し、長寿日本一の町を目指します。
- 役場職員を区に配置する「地域担当制」を実施することにより、地域住民との連携を充実し更に地域全員の高齢者見守りを実施する。
- 西入間広域消防組合、消防団と連携し、自主防犯組織の拡大。
- 特定予防検診の500円負担を廃止。
- 社会福祉協議会の環境整備と充実。
- 体育協会と地元医療機関と連携し、健康づくりの町民に地元商店の商品券や地域通貨の特典 制度、「健康マイレージ」を実施する。

観光行政パワーアップ ⇒ 観光人口の増と雇用の創出

- 鎌北湖、箕和田湖、鎌倉街道、バラ園、花はす、各地区のお祭り、サマーフェスティバル、産業まつり、ウォーキング大会、マラソン大会をすべて観光行政としてあらゆる公共交通機関、マスコミと連携し、町の「たからもの」を世界中に発信する。
- 外国人観光客を含めて全ての来町者に対し「おもてなし」のサービスで迎え、同時に観光行政で熟年・団塊の世代の雇用の創出を図る。
- 「やぶさめまつり」を日本一のイベントへ! 「やぶさめ保存会」への更なる支援。
- 「桂木柚子」の魅力を再発見。
- 後継者対策を含めた毛呂山型の農業のあり方を組織運営。

職員の意識改革・町民負担の軽減 ⇒ 役場は町内最大のサービス業

- 役場人にならず、町おこし、町の発展のために戦う政策集団としての意識改革。
- 町長給与50%カット、公用車は廃止。自らトップ営業マンとして町行政を動かす。
- 人口減少対策の課題に広く町民の声を聞くために民間の知恵を活用すべく「毛呂山シンクタンク」を組織する。
- 国、県が進める広域行政を推進し、効率的な行政運営を実現します。
- 都市計画税、国民健康保険税の減額で町民負担の軽減を図る。
- 町民の要望には、「できる」「できない」「何日かかる」を3日以内でお答える。

ユニークな戦略で
若い世代を呼び込む

未来の毛呂山に
真剣です!!

動け
走り
情熱
熱の
岡部

